

町家で学ぶ

京都建築専門学校

伝統建築研究科

前期講座（基礎・社寺編）

令和4年度

受講生募集

伝統建築

「町家で学ぶ伝統建築」

令和4年（2022年）4月より、

「町家で学ぶ伝統建築（基礎・社寺編）」が始まります。

内容は、古代から現代にいたるお寺や神社、平安貴族たちの寝殿造や武家の書院造、極小の空間を目指した茶室、各地の民家や町家など、日本建築のあらましを学び、加えてこの前期では、社寺建築や文化財保護について、より詳しく学修します。

建築関係者はもとより、まちなみ保存や建物の維持活動にかかわっている方、伝統建築に関心をお持ちの方は、どなたでも受講できます。ぜひこの機会に、本校が誇る町家校舎で伝統建築を学んでください。なお遠隔でも受講できるようZoomを併用します。



期間：2022年4月～7月

講義 水曜日 19：00～21：00（Zoom 併用）

場所：京都建築専門学校よしやまち町家校舎

京都市上京区葎屋町通下立売下ル丸屋町 260

※講座の内容など詳細は裏面をご覧ください。

連絡先：京都建築専門学校

〒602-8044 京都市上京区下立売通堀川東入ル東橋詰町 174

TEL 075-441-1141 FAX 075-441-7330

<https://kyotokenchiku.ac.jp> E-mail info@kyotokenchiku.ac.jp



伝統建築研究科（基礎・社寺編） 受講生 募集要項

期 間：2022 年 4 月～7 月

場 所：京都建築専門学校よしやまち町家校舎（京都市上京区葭屋町通下立売下ル丸屋町 260）および遠隔（Zoom）併用

講座の内容：下の表を参照 15 日間

受 講 資 格：特になし（建築関係以外の方も歓迎です）

受 講 料：40,000 円（これまで伝統建築研究科で学んだことのある人は、30,000 円）

募 集 人 数：約 20 名（先着順で締め切ります）

募 集 期 間：2022 年 3 月 1 日（火）～4 月 6 日（水）

申 込：下記の受講申込書に必要事項を記入し FAX、または同内容をメールしてください。

備 考：10 月より後期講座（茶室・町家編）が始まります。

1	4/13(水)	日本建築のはじまり
2	4/20(水)	伝来した寺院建築
3	4/27(水)	神社建築の形
4	5/11(水)	寺院建築の国風化
5	5/18(水)	古代の宮とすまい
6	5/25(水)	中世の新しい建築
7	6/1(水)	和室の確立
8	6/8(水)	民家と町家
9	6/15(水)	茶室と数寄屋
10	6/22(水)	多様な近世の建築
11	6/29(水)	日本建築のレトリック—中世組物論（web）
12	7/6(水)	近世社寺・近世はじめ—慶長・元和・寛永一の京都の様相とその背景
13	7/13(水)	近世社寺・仏教各宗派の本山伽藍と庶民に支えられた巡礼寺院
14	7/20(水)	近世社寺・かみをまつる形と美しさ
15	7/27(水)	文化財建造物の保存 概要と事例

講師紹介：

藤井恵介（ふじい けいすけ）：東京芸術大学客員教授・東京大学名誉教授（web 講義）

島田 豊（しまだ ゆたか）：京都府教育庁文化財保護課

福田敏朗（ふくだ としろう）：元本校校長、元京都府教育庁文化財保護課

桐浴邦夫（きりさこ くにお）：京都建築専門学校副校長

京都建築専門学校 伝統建築研究科 令和 4 年度前期（基礎・社寺編） 受講申込書

フリガナ			
氏 名	生年月日 性 別	年 月 日生 満（ ）歳	男 ・ 女
自 宅 住 所	〒		
	TEL（ ）	FAX（ ）	e-mail
勤 務 先 又 は 学 校 名	名称：〒		
	TEL（ ）	FAX（ ）	e-mail
これまでに伝統建築研究科を受講された方には割引制度があります。該当者はご申告ください。			
年度		講座名：	